

甲斐市議会予算審査特別委員会会議録

1. 開催日時 平成28年3月7日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（19名）

委員長	小浦宗光君	副委員長	樋泉明広君
	金丸幸司君		滝川美幸君
	五味武彦君		金丸寛君
	赤澤厚君		小澤重則君
	松井豊君		清水正二君
	斉藤芳夫君		米山昇君
	山本今朝雄君		長谷部集君
	三浦進吾君		山本英俊君
	内藤久歳君		池神哲子君
	保坂芳子君		

欠席委員（1名）

藤原正夫君

傍聴議員（1名）

議長 有泉庸一郎君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	武川訓	書記	山岡広司
書記	石原大助	書記	有野恵里

審査内容

- 1 委員長の互選
- 1 副委員長の互選

開会 午後 2時07分

○書記（山岡広司君） きょうはお疲れさまです。

ただいまから予算審査特別委員会を開催をします。

本日の委員会は、先ほど議長より招集がありましたとおり、案件は正副委員長の互選というところでお願いしたいと思います。

座長につきましては、委員会条例により、長老の議員ということで、池神委員の進行でお願いしたいと思いますので、よろしくお願いをしたいと思います。

それでは、池神委員、よろしくお願ひします。

○臨時委員長（池神哲子君） 予算審査特別委員会を開会いたします。

○臨時委員長（池神哲子君） 本日の委員会は、予算審査特別委員会設置後初めての委員会でありますので、委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が決まるまでの間、年長の私が委員長の職を行うことになっております。

どうぞよろしくご協力のほどお願いいたします。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選につきましては、会議規則第126条第5項の規定によりまして、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（池神哲子君） ご異議なしと認めます。

したがって、委員長は指名推選によることに決定いたしました。いかがいたしましょうか。

小澤委員。

○委員（小澤重則君） 小浦委員を推薦いたします。

○臨時委員長（池神哲子君） 今、小澤委員から推薦がありました。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（池神哲子君） ご異議なしと認めます。

それでは、委員長を指名いたします。

予算審査特別委員長には、小浦委員を指名いたします。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（池神哲子君） ご異議なしと認めます。

予算審査特別委員会委員長には小浦委員が当選されました。

ただいま当選されました小浦委員長より、就任のご挨拶がございます。

ここで委員長と委員長席を交代いたします。

○委員長（小浦宗光君） それでは、挨拶をさせていただきたいと思います。

ただいま予算審査特別委員会の委員長の職に選出をされました。

平成28年度の甲斐市の予算案につきまして、明後日3月9日から5日間にわたりましてご審議をお願いすることになっております。

当初予算につきましては、一般会計予算及び事務費の特別会計の予算の審議をお願いすることになっております。

よろしくお願いいたします。

委員の皆様におかれましては、活発な、そして慎重なご審議をお願いいたしますと同時に、時にはスムーズな進行につきまして、ご理解とご協力をぜひともよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

引き続きまして、副委員長の互選を行いたいと思います。

副委員長の互選も委員長と同様、会議規則第126条第5項の規定により指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小浦宗光君） ご異議なしと認めます。

したがいまして、副委員長の互選につきましても指名推選によることに決定いたしました。

ここでお諮りいたします。被選挙人の指名方法は、委員長において指名することにしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小浦宗光君） ご異議なしと認めます。

よって、被選挙人の指名方法は、委員長において指名することに決定いたしました。

それでは、副委員長を指名いたします。

副委員長には樋泉委員を指名いたします。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小浦宗光君） 異議なしと認め、副委員長には樋泉委員が当選されました。

ただいま当選されました樋泉副委員長より就任のご挨拶がございます。

自席で副委員長の挨拶をお願いしたいと思います。

よろしく申し上げます。

○副委員長（樋泉明広君） ただいま副委員長に推薦されました樋泉でございます。

大変重要なポストであるということで、副委員長として委員長の補佐をいたして、今回の平成28年度の予算審査が慎重かつ十分にするように、時には不可能なこともあります、そういう点では頑張ってまいりたいなど、こんなふうに思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（小浦宗光君） 副委員長のご活躍をご期待申し上げます。

次に、審査日程について、事務局の説明を求めます。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） それでは、審査日程ということで、こちら1枚ものを見ていただきたいと思えます。

予算審査特別委員会審査日程（案）ということで、今回、3月9日から17日の6日間ですが、17日は予備日ということで、5日間となりますので、よろしくお願いしたいと思います。

3月9日9時30分より一般会計ということで、企画政策部長より概要の説明を行いました、各支所まで、10日は中学校の卒業式ということで休会をしまして、11日9時30分より市民窓口課から環境課まで、12、13土日で休会いたしまして、14日9時30分より商工観光課から教育総務課まで、15日9時30分より学校教育課から収納課ということです。この後、歳入で、税務課から企画、財政課までということで、その後、特別会計、国民健康保険特別会計と後期高齢者医療特別会計を行います。最終日3月16日は、残りの特別会計というこ

とで、やはり9時30分より行いたいと思います。

一番右のほうに、予算審査参考資料とありますが、こちらの参考資料を使いますので、ご確認をお願いをしたいと思います。

また、審査の進行状況によりまして、日程等の変更もあるかと思しますので、ご了承をお願いをしたいと思います。

最後に、3月11日になりますけれども、東日本大震災の関係で、2時40分ごろになるかと思いますが、休憩を挟みまして黙禱をささげたいと思いますので、よろしくをお願いをしたいと思います。

以上となります。

○委員長（小浦宗光君） ただいま係長のほうから説明がありましたけれども、何か質疑等がありましたらお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小浦宗光君） 質疑がないようですので、それでは、この日程によりまして行うことに決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小浦宗光君） それでは、そのように決定させていただきます。

以上をもちまして予算審査特別委員会を閉会させていただきます。

ご苦労さまでございました。

閉会 午後 2時17分